

念 書

令和 元 年 5 月 4 日 (場所) 〇〇市〇〇町〇〇交差点付近 において
(相手) 福岡 一郎 の不法行為により (負傷者) 健保 花子 の被った傷
病について、健康保険法による保険給付を受けた場合は、私が相手に対して有す
る損害賠償請求権を健康保険法第 5 7 条の規定によって、九州電力健康保険組合
が給付の価格の限度において取得行使し、優先して賠償金を受領することに異義
のないことを、ここに書面をもって申し立てます。
なお、あわせてつぎの事項を遵守することを誓約します。

1. 加害者側と示談をおこなう場合は、必ず前もって貴組合にその内容を申し
出ること。
2. 加害者に白紙委任状を渡さないこと。
3. 加害者側から金品をうけたときは、受領年月日、内容金額（評価額）を
もれなく、かつ遅滞なく貴組合に届け出ること。
4. 治療が終了した場合は、速やかに貴組合に申しでること。

令和 元 年 6 月 14 日

九州電力健康保険組合理事長 殿

住 所 〒810-□□□□

福岡市××区〇〇1丁目 12-12-333

被保険者氏名 健保 太郎

負傷者氏名 健保 花子